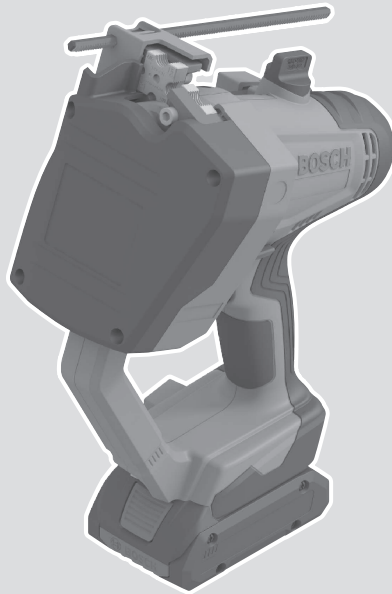




GGC 18V-12



取扱説明書

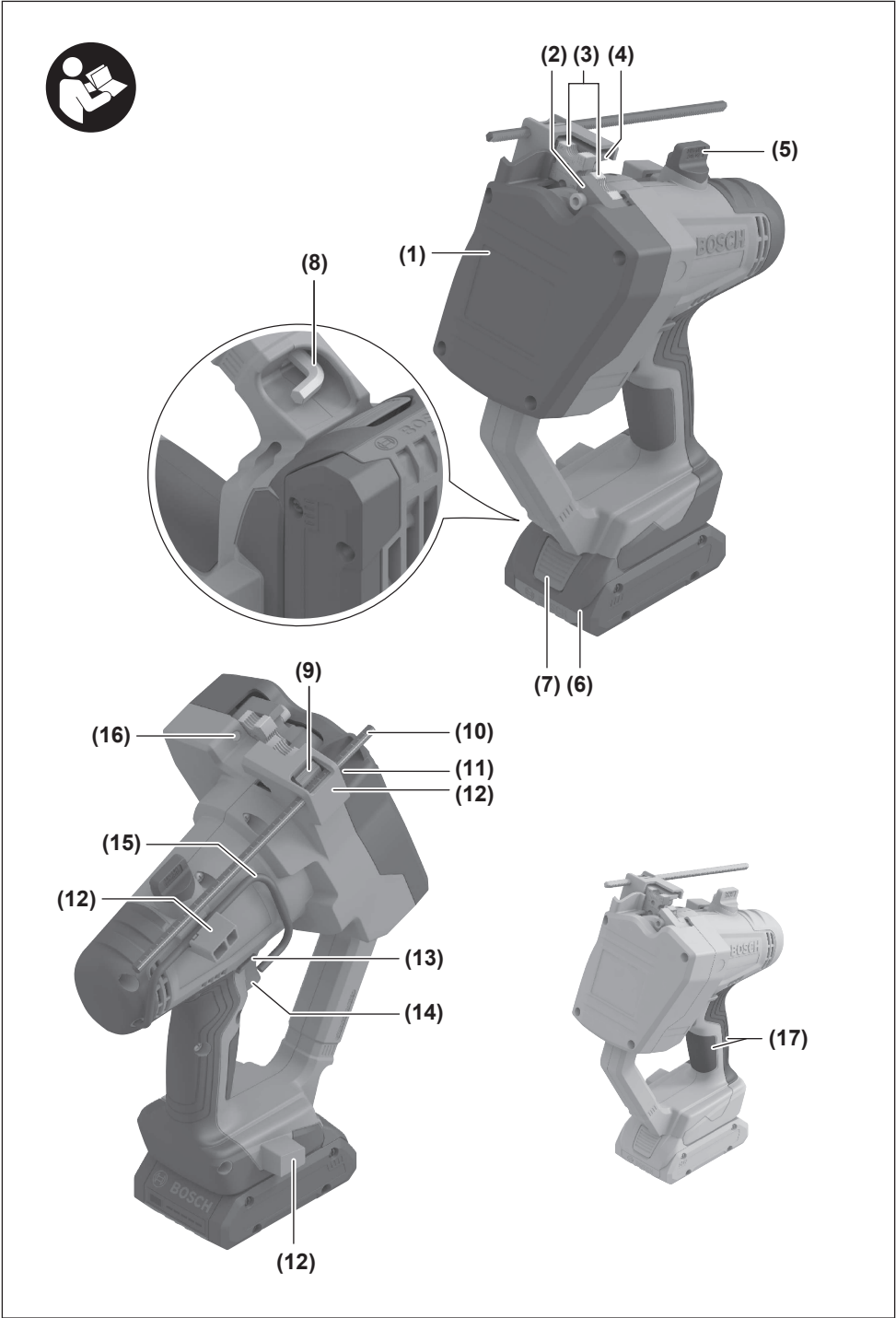
このたびは、弊社コードレス全ネジカッターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

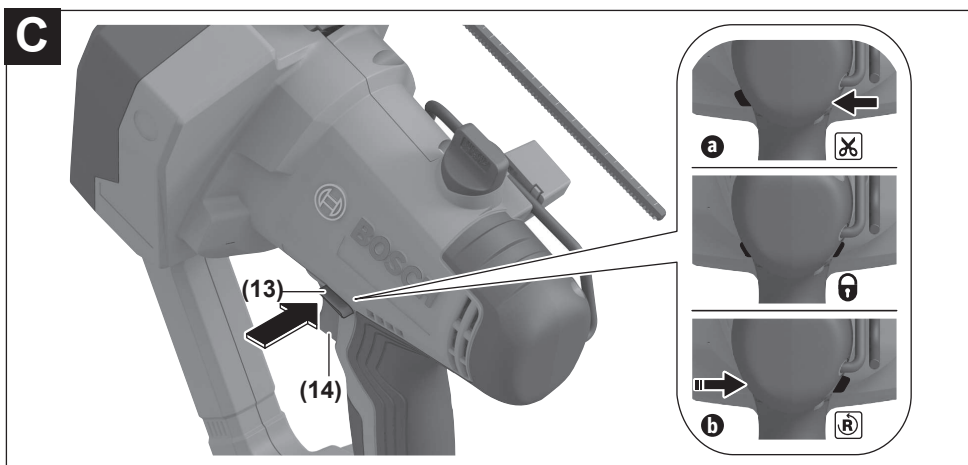
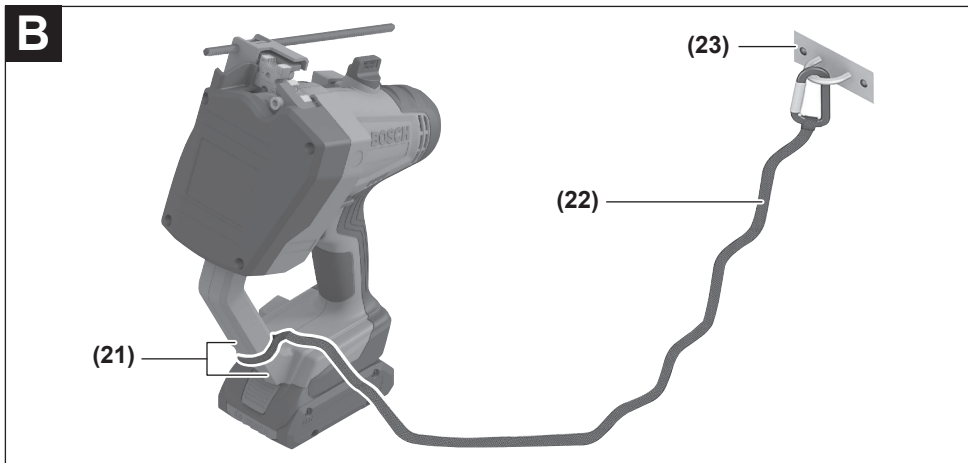
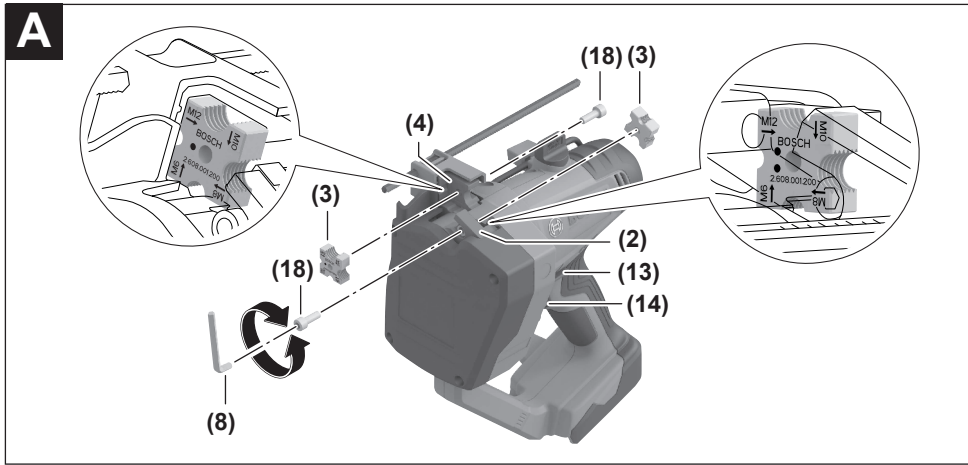
- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

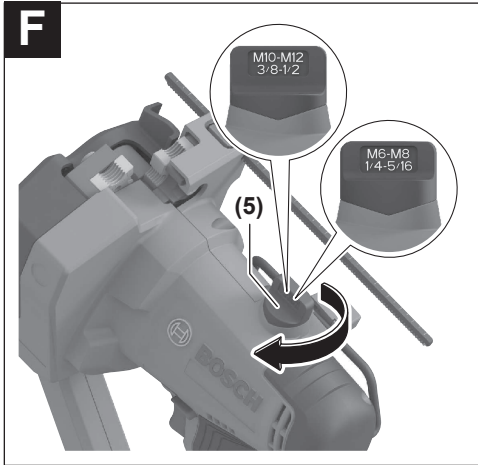
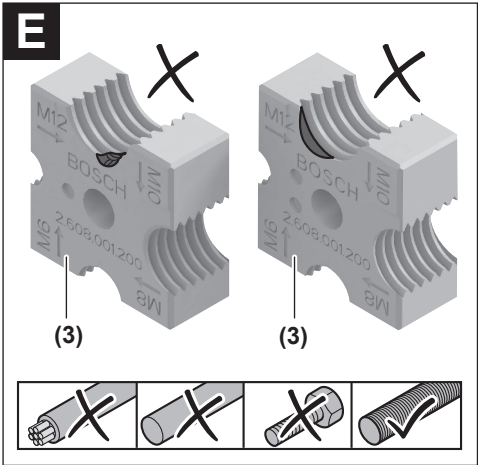
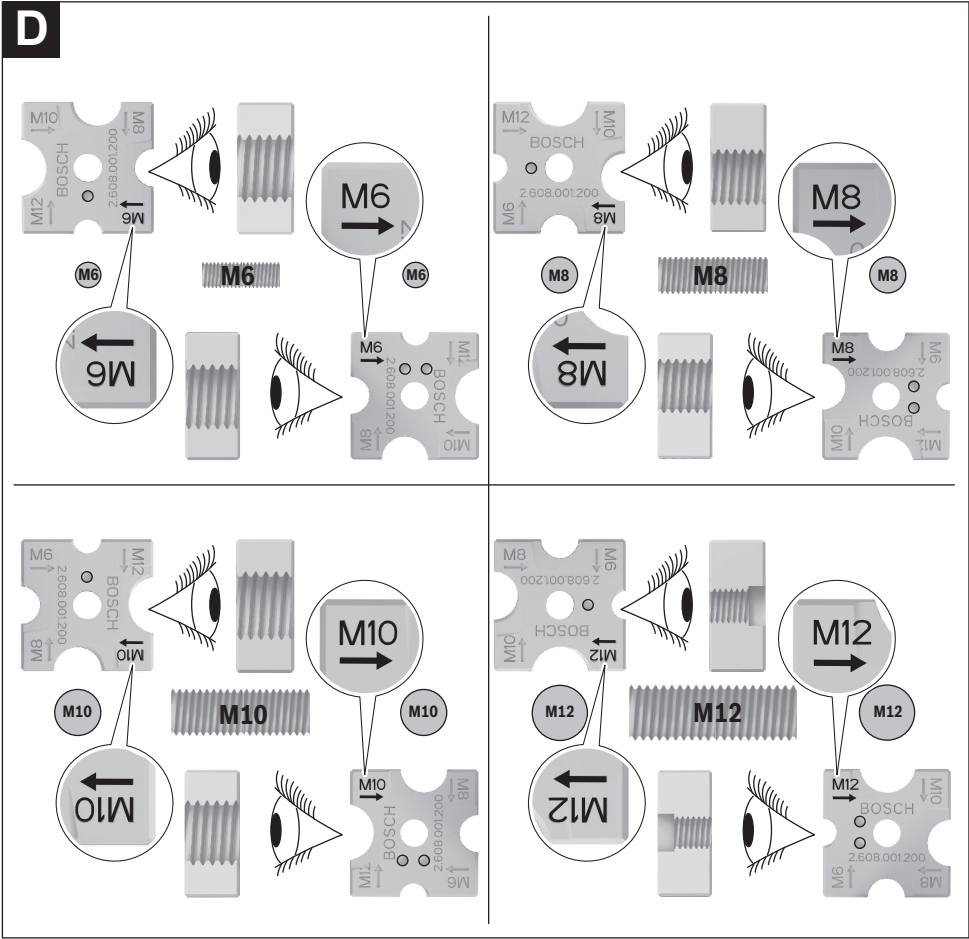


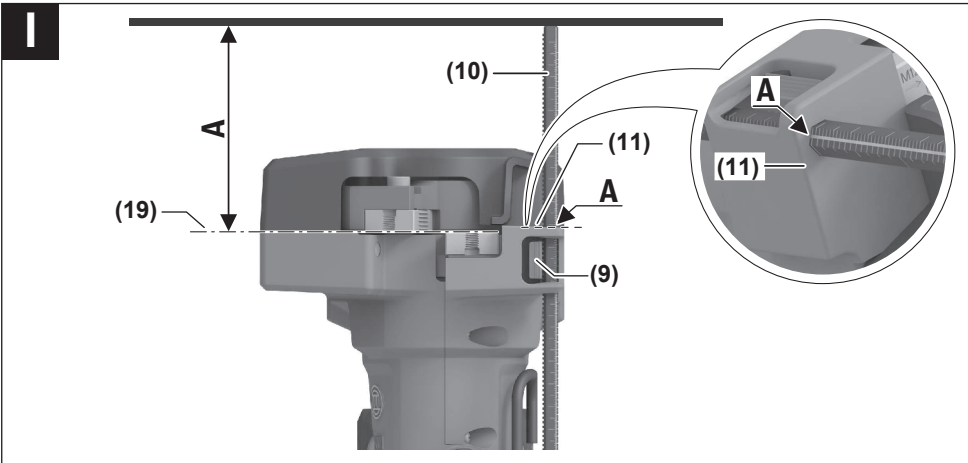
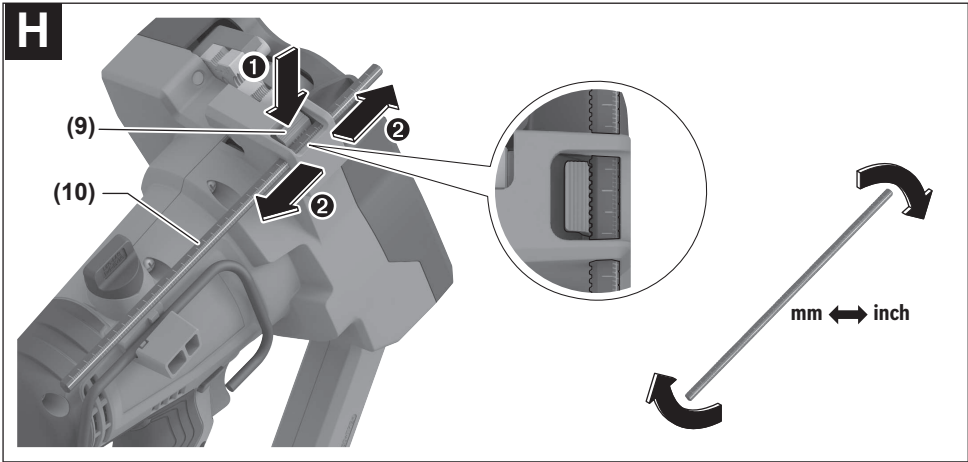
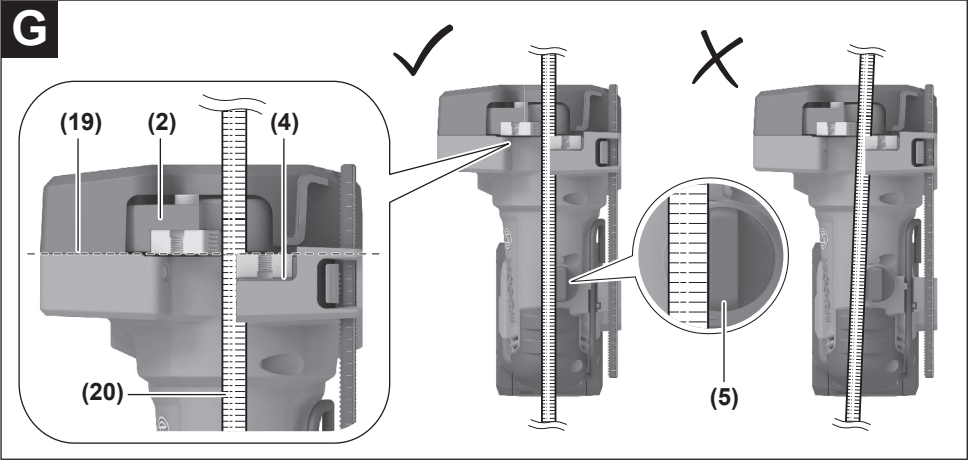
目次

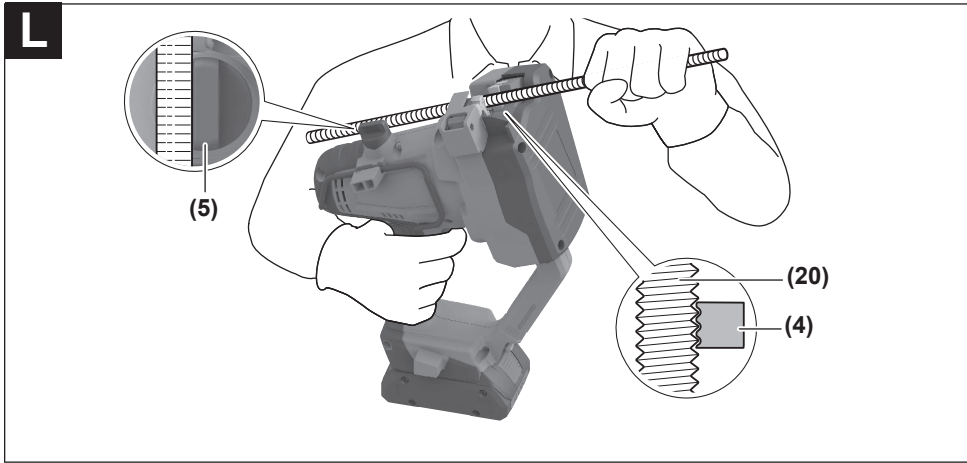
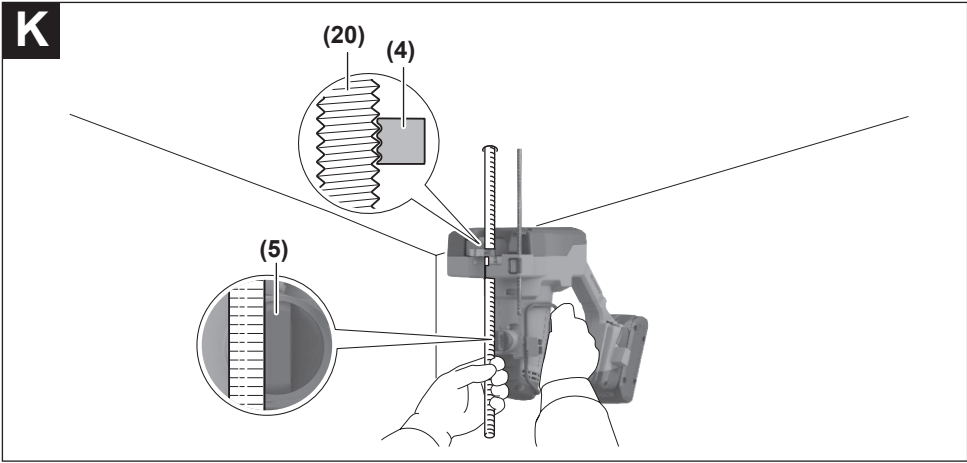
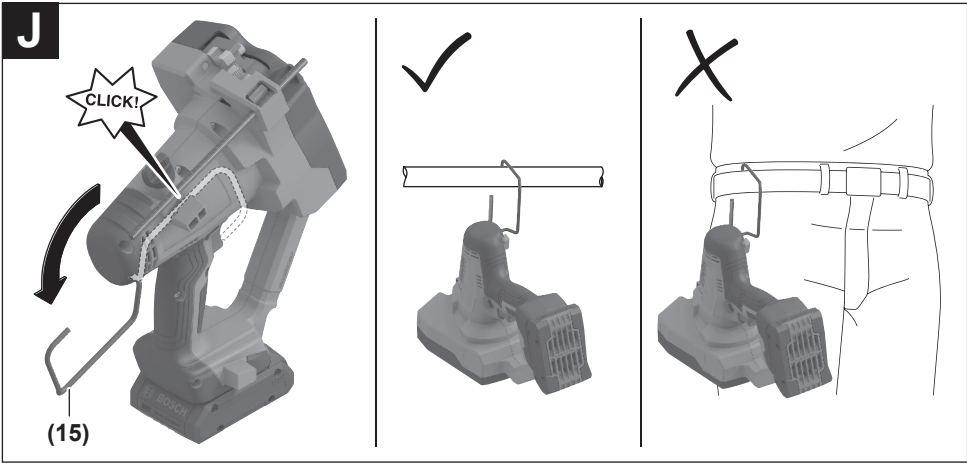
用途	9
記号について	9
警告表示の区分	9
安全規則.....	9
一般的な電動工具の安全に関する警告	9
安全上のご注意	11
コードレス電動工具全般についての注意事項.....	11
全ネジカッターについての注意事項	15
本製品について	15
各部の名称	15
標準付属品	16
仕様	16
使い方	16
バッテリーを準備する	16
作業前の準備をする	17
作業する	19
バッテリーを長持ちさせるために	22
リサイクルのために	22
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください.....	22
お手入れと保管	23
クリーニング	23
保管	23
廃棄について	23
困ったときは.....	23
故障かな?と思ったら	23
修理を依頼するときは	24
保証サービスについて	24

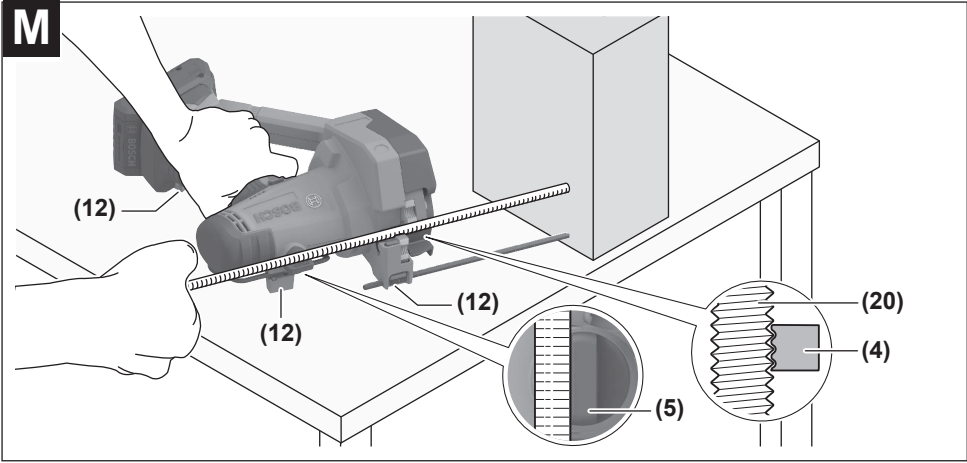












用途

- ◆ 全ネジの切断

記号について

警告銘板、電動工具、取扱説明書には下記の記号が表示されています。

記号の意味を十分理解して電動工具を使用してください。

記号の正しい解釈は、商品をより安全な方法で使用するために役立ちます。

	注意してください
	けがのリスクを軽減するために取扱説明書をお読みください
	ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください
	ビニール袋は窒息の危険があります この袋は赤ちゃんや子どもから遠ざけてください
	リサイクル識別表示マーク (リチウムイオンバッテリー)
	リサイクル識別表示マーク (紙製容器包装)
	リサイクル識別表示マーク (プラスチック製容器包装)
	直流
	安全ゴーグルを着用してください
	刃や可動部には手を近づけないでください
	移動方向
	許可される行為

	禁止行為
	切断
	安全ロック
	逆転

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は、**危険**、**警告**、**注意**に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠ 危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。

⚠ 警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

安全規則

一般的な電動工具の安全に関する警告

⚠ 警告

電動工具とともに提供される全ての安全上の警告、指示、図解および仕様をお読みください。

次に示す全ての指示に従わない場合には、感

電、火災および重傷を負う恐れがあります。必要に応じて読むことができるように、全ての警告および指示を後日のために保管してください。

次に示す全ての警告における“電動工具”という用語は、電源式（コード付き）電動工具または、電池式（コードレス）電動工具を示す。

a) 一般的な電動工具の安全性に関する警告
【作業場】

- 1) 作業場は整理整頓し、十分に明るくしてください。散らかった暗い場所で作業すると事故の原因となります。
- 2) 爆発を誘引することがある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。電動工具から発生する火花は、粉じんまたは蒸気（ヒューム）を発火させることがあります。
- 3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近付けないでください。注意が散漫になって、操作に集中できなくなることがあります。

b) 一般的な電動工具の安全性に関する警告
【電気的安全性】

- 1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。また、電源プラグを改造しないでください。アダプタープラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。改造していない電源プラグおよびそれに対応する電源コンセントを使用することで、感電のリスクは低減されます。
- 2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの接地されたものと、身体を接触させないでください。
身体が接地されたものと接触した場合、感電する恐れがあります。
- 3) 電動工具を雨または湿気のある状態にさらさないでください。電動工具に水が入ると、感電する恐れがあります。
- 4) コードを乱暴に扱わないでください。コードを引っ張って電動工具を引き寄せたり、または電源プラグを抜くためにコードを引っ張らないでください。コードを熱、油、鋭利な角または動いているものに接触させないでください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電する恐れがあります。
- 5) 電動工具を戸外で用いる場合は、戸外の使用に適した延長コードを使用してくださ

い。戸外の使用に適したコードを使用することで、感電のリスクは低減されます。

- 6) 電動工具を湿った場所で用いることが避けられない場合、漏電遮断器（RCD）によって保護された電源を使用してください。漏電遮断器（RCD）を使用することで、感電のリスクは低減されます。

c) 一般的な電動工具の安全性に関する警告
【人的安全性】

- 1) 電動工具の使用中は、油断をせず、現在、自分が何をしているかに注意してください。電動工具の使用中は、自らの動作に対する作業安全を常に考慮してください。疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。電動工具の使用中的一瞬の不注意で、深刻な人的傷害を引き起こす恐れがあります。
- 2) 安全保護具を使用してください。常に、保護めがねを装着してください。防じんマスク、滑り防止安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に用いることで、傷害事故を低減することができます。
- 3) 意図しない始動を避けるため、スイッチに指をかけて電動工具を運ばないでください。電源プラグを差し込む前に、スイッチが“切”の位置にあることを確認してください。スイッチに指をかけて電動工具を運んだり、スイッチが“入”の位置になった電動工具の電源プラグを差し込むと、意図せず始動し事故の原因となる恐れがあります。
- 4) 電動工具の電源を入れる前に、調整キーまたはレンチを外してください。電動工具の回転部分に調整キーまたはレンチを付けたままにしておくと、人的傷害を引き起こす恐れがあります。
- 5) 無理な姿勢で作業しないでください。常に適切な足場およびバランスを維持してください。これによって、予期しない状況でも電動工具を適切に操作することができます。
- 6) だぶだぶの（余裕のある）衣服または装飾品は身に付けず、きちんとした服装で作業してください。髪、服および手袋を回転部分に近付けないでください。だぶだぶ（余裕のある）の衣類、装飾品または長髪で作業をすると、回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使

用してください。これらの装置を使用することによって、粉じん関連の危険を低減することができます。

- 8) 電動工具を使い慣れていても、安全性に注意して作業してください。不注意な行動は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。

**d) 一般的な電動工具の安全性に関する警告
[バッテリー電動工具の使用および手入れ]**

- 1) 弊社が指定する充電器およびバッテリーの組み合わせ以外では充電しないでください。指定する充電器およびバッテリーの組み合わせ以外で充電すると、火災を発生する恐れがあります。
- 2) 電動工具は、指定するバッテリー以外は、使用しないでください。指定していないバッテリーを使用すると、人的被害および火災のリスクを生じる恐れがあります。
- 3) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなどの金属物、または端子間を短絡する恐れがあるその他の小さな金属物と分けて保管してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災を生じる恐れがあります。
- 4) 過度な条件の下では、バッテリーから液体が漏えいすることがあります。バッテリーから漏えいした液体への接触は避けてください。漏えいした液体に接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、医師にご相談ください。バッテリーから漏えいした液体は、炎症またはやけどの原因となる恐れがあります。
- 5) 破損または改造したバッテリーや電動工具を使用しないでください。使用すると、火災や爆発、若しくはけが、予期しない動作を生じる恐れがあります。
- 6) 火または高温にバッテリーや電動工具をさらさないでください。火または130℃以上の温度にさらすと爆発する恐れがあります。
- 7) 取扱説明書の指示に従って充電してください。取扱説明書で指定する温度範囲外では、バッテリーまたは電動工具を充電しないでください。不適切または指定範囲外の温度で充電すると、バッテリーが損傷し、火災の危険が増大します。

**e) 一般的な電動工具の安全性に関する警告
[修理]**

- 1) 電動工具の修理は、資格を有する修理要員に純正交換部品だけを用いて修理するように依頼してください。これによって、電動工具の安全性が維持できます。
- 2) 損傷したバッテリーは、修理しないでください。損傷したバッテリーの修理は、弊社または認定整備業者に依頼してください。

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

コードレス電動工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について説明します。

⚠危険

- ボッシュ専用の充電式バッテリー以外を使用しないでください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。電動工具の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。
- バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
- ◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。
- バッテリーの端子部を金属などに接触させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
- 電動工具やバッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管・放置しないでください。
- ◆ 発熱・発火・破裂・バッテリーの液漏れの恐れがあります。
- 専用の充電器以外では、充電しないでください。
- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。
- バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。
- ◆ 短絡の恐れがあります。
- バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。
- ◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

⚠警告

- 正しく充電してください。
- ◆ バッテリーは、取扱説明書の指示に従って充電してください。
- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 仕様に記載されている推奨充電周囲温度範囲外で、バッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損したり、火災が発生したりする恐れがあります。
- 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店ま

たはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
- 感電に注意してください。
- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 充電式でないバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。
- フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、電動工具が冷めるための時間を設けてください。
- ◆ 複数個による連続作業は、電動工具に支障をきたすばかりでなく、電動工具の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。
- 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。
バッテリーから蒸気が発生する場合があります。
蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者診断を受けてください。
- ◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。
- 作業に合った電動工具を使用してください。
- ◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。
- この取扱説明書、およびボッシュカタログに記載されているアクセサリ以外は使用しないでください。
- ◆ 指定されたアクセサリ以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。
- 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
- 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。
- ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。
- 雨中での作業は行わないでください。また、電動工具を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。
- ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
- 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鉱物や金属への作業から出るホコリやクズなどによっては、健康に悪影響を与えたり、アレルギー反応を引き起こしたりするものがあり、呼吸器の感染症やガンなどの原因となる可能性があります。
- 先端工具が埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具の絶縁された握り部を持って作業を行ってください。
- ◆ 絶縁部分を持っていないと、先端工具が通電している配線に接触して、電動工具の金属部に通電した場合、作業者が感電する恐れがあります。
絶縁部分で保持していると、感電する危険が小さくなります。
- 防音保護具を着用してください。
- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
- きちんとした服装で作業してください。
- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- ◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。
- 電動工具にバッテリーを取り付けたり取り外したりするときは、スイッチが“切”になっていることを確認してください。
- ◆ スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを取り付けたり取り外したりすると、事故の原因になります。
- 先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。
- スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。
修理を依頼してください。
- 作業中に電動工具の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
- ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
- 無理して使用しないでください。
- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
- 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電動工具からバッテリーを取り外してください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
- 誤って落としたり、ぶつけたりしたとき

は、電動工具や先端工具、付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- ◆破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
- 作業場で粉じんの堆積は避けてください。
- ◆容易に発火する恐れがあります。
- 定期的に電動工具の通気口を清掃してください。
- ◆通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。
- 握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。
- ◆握り部が滑りやすいと、電動工具を確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。
- アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用しないでください。
- ◆アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発生させる物質です。
- ◆アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業含む)で使用了た電動工具の保守・点検・修理は受け付けできません。
- 電動工具を火のそばや、高温の場所に置かないでください。
- ◆爆発の恐れがあります。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- 損傷した部品がないか点検してください。
- ◆使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
- 取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動

工具サービスセンターに修理を依頼してください。

- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- ◆乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆電動工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内など)に保管しないでください。
- 安全上のご注意は、必ず守ってください。
- ◆電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。
- 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
- ◆サービスマン以外の人た電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆損傷したり、改造した電動工具やバッテリーを使用すると、予想外の動きをして、電動工具をコントロールできなくなります。
- ◆この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- この電動工具は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で使用しないでください。
- ◆この電動工具で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

●搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。第三者が運搬する場合(例えば空輸あるいは代理店経由)、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家に相談してください。

△注意

- 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- ◆確実にないとして外れたりし、けがの原因にな

ります。

- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
- ◆ 材料や電動工具などを落としたときなど、事故の原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

全ネジカッターについての注意事項

コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項では説明しました。ここでは、全ネジカッターをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項について説明します。

⚠警告

- 安全ゴーグルを着用してください。飛び散る破片から目を保護できます。
- 刃や可動部には手を近づけないでください。指が挟まれ、重傷を負う可能性があります。
- 刃や可動部から顔を離してください。切断中に全ネジの破片が飛び散り、けがをする恐れがあります。
- 電流が流れる部分を切断しないでください。電流が流れる部分に触れると、電動工具の金属部に通電した場合感電する恐れがあります。
- 刃を交換するときや切断するときは、必ず手袋を着用してください。
- ◆ 全ネジのエッジや切削片は鋭利で、手袋をしないとけがの原因になります。
- ◆ 切断後は刃が高温のままになっている場合があり、手袋をしないとやけどの原因になります。
- 長い全ネジや手で持ちにくい太い全ネジを安全に切断するには、電動工具の支持面を利用して、電動工具を水平面に設置してください。バイスで固定したり、作業台に固定したりしないでください。
- 電動工具を材料の切りくずの上に置かないでください。電動工具が損傷し、故障の原因になります。
- 高所で作業する場合は、落下防止具を使

用して電動工具を適切に固定し、作業領域の下に人がいないことを確認してください。頭上で作業するときは保護ヘルメットを着用してください。

- ◆ これにより、電動工具を誤って落下させた場合の物的損害や人身傷害の危険を減らすことができます。
- 高所で作業する場合は、常に安定した足場を確保してください。
- 作業中に振り回されないよう、電動工具を確実に保持して作業してください。
- ◆ 電動工具を確実に保持しないと、けがの原因になります。
- 切断中および切断後は、切断した全ネジが落下しないよう、全ネジをしっかりと押さえてください。切断した全ネジは、重大な人身傷害を引き起こす恐れがあります。

本製品について

各部の名称

各部の名称の番号は、冒頭のイラスト内の番号を示しています。

- (1)カバー(正面)
- (2)可動ホルダー
- (3)刃(2個)
- (4)固定ホルダー
- (5)全ネジガイド
- (6)バッテリー*1
- (7)バッテリー取り外しボタン
- (8)六角棒レンチ
- (9)深さゲージ調節ボタン
- (10)深さゲージ
- (11)深さゲージ基準面
- (12)支持面(3箇所)
- (13)動作切り替えスイッチ
(切断・逆転・安全ロック)
- (14)メインスイッチ
- (15)ユーティリティフック
- (16)LEDライト
- (17)ハンドル(絶縁グリップ面)
- (18)刃固定用ネジ(2本)
- (19)切断線
- (20)全ネジ*2
- (21)取り付け可能領域
- (22)落下防止具*2

(23)固定具*2

*1 別売品

*2 市販品

標準付属品

モデル名	GGC 18V-12
型番	GGC 18V-12
刃*3 (1/4"-1/2")	1対
六角棒レンチ	1本

*3 Mサイズの刃は別売品

仕様

本体

モデル名	GGC 18V-12
型番	GGC 18V-12
定格電圧	D.C.18V
切断能力 軟鋼全ネジ	1/4"~1/2" M6~M12
ステンレス全ネジ	1/4"~3/8" M6~M10
寸法(長さ×幅×高さ)	221×133×272mm
質量*4	3.4kg
推奨充電周囲 温度範囲	0℃~+35℃
使用可能周囲 温度範囲*5	-20℃~+50℃
保管可能周囲 温度範囲	-20℃~+50℃
原産国	中国

*4 バッテリー未装着時

*5 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

☞ 値は使用する工具の用途や環境条件により異なります。

使用可能ボッシュ充電器

品番	AL 18... *6 GAL 18... GAL 3680CV
----	--

使用可能ボッシュプロ用リチウムイオンバッテリー

品番	A 18... *6 GBA 18V... ProCORE 18V...
----	--

*6 ボッシュプロフェッショナル18Vシリーズに限る

使い方

バッテリーを準備する

☞ 本製品には、バッテリー・充電器は付属されておりません。別途お買い求めください。

使用可能なバッテリー・充電器の品番は、『ボッシュ電動工具 プロ用製品カタログ』を参照いただくか、弊社コールセンターフリーコールまでお問い合わせください。(フリーコールの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。)

バッテリーを点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか？

バッテリーを充電する

充電については、充電器に付属されている取扱説明書をお読みにになり、正しく充電してください。

バッテリー残量表示

バッテリー(6)の残量状態を、バッテリー(6)のバッテリー残量表示ランプで確認することができます。

バッテリー(6)のバッテリー残量表示ボタンを押すと、バッテリー残量表示ランプが点灯します。

☞ 安全のため、本体が停止しているときのみ、残量状態を確認することができます。

☞ バッテリー残量表示ボタンを押しても、バッテリー残量表示ランプが1つも点灯・点滅しないときは、バッテリー(6)が損傷しています。

バッテリー(6)を交換してください。

☞ 残量状態は、バッテリー(6)を本体から外していても、確認できます。

GBA 18V...



バッテリー残量表示ランプ	バッテリー残量
緑色3つ点灯	60~100%
緑色2つ点灯	30~60%

緑色1つ点灯	5～30%
緑色1つ点滅	0～5%

ProCORE 18V...



バッテリー残量表示ランプ	バッテリー残量
緑色5つ点灯	80～100%
緑色4つ点灯	60～80%
緑色3つ点灯	40～60%
緑色2つ点灯	20～40%
緑色1つ点灯	5～20%
緑色1つ点滅	0～5%

バッテリーを取り付ける・取り外す

⚠警告

- ◆ バッテリー(6)を取り付ける前に、メインスイッチ(14)が正常に引き込み、手を離すと元に戻ることを、必ず確認してください。
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、動作切り替えスイッチ(13)を“安全ロックの位置(中央)”にしてください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー(6)以外は、取り付けないでください。指定外のバッテリー(6)を取り付けると、本体が誤作動したり、損傷したりする恐れがあります。

⚠注意

- ◆ バッテリー(6)を取り付けたり取り外したるときは、必要以上の力を加えないでください。

取り付け

1. バッテリー(6)を、本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”“カチッ”と2回音がするまで押し込みます。
- ☞ 本機は、バッテリー取り外しボタン(7)が押されただけではバッテリー(6)が外れないよう、バッテリー(6)の取り付けが二重ロックになっています。2回音がするまで押し込んでください。
2. 確実に固定されているか確認します。

取り外し

- バッテリー取り外しボタン(7)を押しながら、バッテリー(6)を本体から引き抜きます。
- ☞ バッテリー(6)は、無理に引き抜かないでく

ださい。

作業前の準備をする

⚠警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、必ず本体からバッテリー(6)を取り外してください。

六角棒レンチの取り出し・保管

付属の六角棒レンチ(8)は、紛失を防ぐため本体に収納できます。(3ページのイラスト参照)六角棒レンチ(8)を取り出すときは、バッテリー(6)を取り外し、六角棒レンチ(8)を引き抜きます。使用後は、六角棒レンチ(8)を本体に戻します。

刃を取り付ける・取り外す

⚠警告

- ◆ けがややけどの発生を防ぐため、刃(3)を交換するときは、保護手袋を着用してください。

⚠注意

- ◆ 刃(3)が摩耗したり、損傷したりしているときは交換してください。交換するときは、必ず1対で交換してください。
- ◆ 刃(3)は正しい向きで、しっかり固定されていることを確認してください。刃(3)が正しく取り付けられていない、または緩いと、刃(3)が破損し、破片が飛び散ってけがをする恐れがあります。(イラストA、D参照)
- ◆ 必ず一対の刃(3)を使用してください。一対は、点印が1つの刃(3)と点印が2つの刃(3)で構成されています。(イラストD参照)一対の刃(3)は、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)の間で交換できます。
- ☞ 刃(3)にバリがあるときは、やすりで取り除いてください。

取り付け

1. 可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が完全に開いていることを確認します。開いていない場合は、下の手順で開いてください。

- 1) バッテリー(6)を取り付けます。
(17ページ「バッテリーを取り付ける・取り外す」参照)
- 2) 動作切り替えスイッチ(13)を“切断☒”(イラストCの㊸)”の位置にします。
- 3) メインスイッチ(14)を引き込んで、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)を完全に開きます。
- 4) バッテリー(6)を取り外します。
2. 動作切り替えスイッチ(13)を“安全ロックの位置(中央)”にします。(イラストC参照)
- ☒ 動作切り替えスイッチ(13)を中間の位置にすると、安全ロックが働き、不用意にメインスイッチ(14)を作動させるのを防ぎます。
3. 付属の六角棒レンチ(8)を使用して、刃固定用ネジ(18)を緩めます。
4. 刃(3)を可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)に正しい向きで挿入します。(イラストD参照)
- ☒ 切断する全ネジ(20)のサイズに合った向きで、刃(3)の刻印された面が互いに向き合っていることを確認してください。
- ☒ Mサイズの全ネジ用の刃(3)には、各サイズに対応する刃先があります。
5. 付属の六角棒レンチ(8)を使用して、刃固定用ネジ(18)を締めます。
- ☒ 刃固定用ネジ(18)は、一対の刃(3)の刻印された面が互いに向き合っている場合にのみ、正しくねじ込みます。(イラストD参照)

取り外し

1. 可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が完全に開いていることを確認します。
開いていない場合は、上記「取り付け」の手順1を参照して開いてください。
2. 動作切り替えスイッチ(13)を“安全ロックの位置(中央)”にします。(イラストC参照)
3. 付属の六角棒レンチ(8)を使用して、刃固定用ネジ(18)を緩めます。
4. 刃(3)を可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)から取り外します。
5. 付属の六角棒レンチ(8)を使用して、刃固定用ネジ(18)を締めます。

深さゲージを調節する

(イラストH～I参照)

全ネジ(20)を同じ長さで切断するときや、特定の突き出し量で切断するとき、深さゲージ(10)を使用してください。

1. 深さゲージ調節ボタン(9)を押しながら深さゲージ(10)を前後に動かして、切断する寸法の目盛を深さゲージ基準面(11)に合わせます。
深さゲージ(10)には、2つの測定目盛(ミリメートルとインチ)があります。深さゲージ(10)を回して、適した側の目盛を使用してください。
2. 位置決めが終わったら、深さゲージ調節ボタン(9)から指を離します。
3. 深さゲージ(10)のギア部分と深さゲージ調節ボタン(9)のギア部分が合っていることを確認します。

落下防止対策を講じる

(イラストB参照)

本体の落下防止対策を講じてください。
落下防止対策としてリングで固定されたストラップやランヤード、落下時の保護対策として衝撃吸収シートの使用をお薦めします。
落下防止具や衝撃吸収シートは、市販品をお買い求めください。

△注意

- ◆ 落下防止具(22)は、バッテリー(6)を含む電動工具全体の重量に適したものを使用してください。
- ◆ 取り付け可能領域(21)を遵守してください。取り付け可能領域(21)以外に、ストラップやランヤードを取り付けしないでください。
- ◆ 落下防止具(22)を取り付けるときは、メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。
- ◆ 落下防止具(22)の一方の端を安定した構造物(建物や足場など)に固定し、衣服や手首に絶対に触れないようにしてください。
- ◆ 落下の際に本体が作業者に巻き付くことなく落下防止装置によって保持され、作業者を危険にさらしたりけがをしたりする危険がないように固定点や固定具(23)を選択してください。
- ◆ 落下防止具(22)は、固定具(23)と取り付

け可能領域(21)でのみで取り付けてください。落下防止具(22)は、本体を自由に動かせる必要があります。

- ◆ 落下防止具(22)の最大許容長さは、1.1mです。

1. 落下防止具(22)をハンドル(17)に通し、カラビナ側をスリングに通します。
2. スリングが取り付け可能領域(21)に正しく取り付けられ、ねじれていないことを確認しスリングを締めます。
3. 固定具(23)に、カラビナを取り付けます。

作業する

⚠ 警告

- ◆ 作業中に振り回されないよう、本体を確実に保持して作業してください。
- ◆ 刃(3)は非常に鋭利です。そのため、刃(3)や可動部から常に手を離してください。刃(3)に手が近づくような場所で、全ネジ(20)を短く切断しないでください。重傷を負う危険や指を切断する危険があります。

⚠ 注意

- ◆ 深さゲージ(10)を持って、本体を運ばないでください。本体が落下してけがをしたり、本体が損傷したりする恐れがあります。
- ◆ 無負荷時、または可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)を開くとき以外は、動作切り替えスイッチ(13)を“逆転(ⓐ)”(イラストCのⓑ)にしないでください。
- ◆ 作業を開始する前に、動作切り替えスイッチ(13)が正しい位置にあることを確認してください。

電子セル保護システム(ECP機能)

本機には、電子セル保護システム(ECP機能)がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリー(6)が過放電または作業可能温度範囲外になった場合、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が自動で停止した状態でメインスイッチ(14)を引き込み続けると、故障の原因になります。本体が突然停止したときは、作業を一時中断してください。

温度依存の過負荷保護

正常な使い方では、この電動工具は過負荷状態になることはありません。

本体が過負荷になった場合や、バッテリー(6)が許容温度範囲外で上がったり下がったりした場合、本体が自動的に停止します。

本体が自動で停止した場合は、メインスイッチ(14)を離して作業を中断し、バッテリー(6)が冷めてから電源を“入”にしてください。

☞ 以下の種類の全ネジ(20)を切断しようとすると、過負荷保護が作動します。

- ・ 刃(3)のサイズよりも大きい全ネジ。
- ・ 本体の切断能力よりも強度が高い全ネジ

過熱保護

本体が過熱した場合、本体が自動的に停止します。

本体が自動で停止した場合は、メインスイッチ(14)を離して作業を中断し、バッテリー(6)が冷めてから電源を“入”にしてください。

オートストップ機能

メインスイッチ(14)を引き込み続けると1サイクル作動し、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が完全に開いた状態で自動的に停止します。

メインスイッチ(14)を再度引き込むと、次の切断が開始されます。

1サイクル：可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が重なり合うまで移動し、その後完全に開いた位置に戻って自動的に停止する

固定されていない全ネジを切断する

簡単な作業であれば、片方の手で本体を持ち、もう片方の手で切断する全ネジ(20)を持つことで切断できます。以下の手順で切断してください。

⚠ 注意

- ◆ 切断刃が欠けたり変形したりした場合は、刃(3)を交換してください。(17ページ「刃を取り付ける・取り外す」を参照)
 - ◆ 長い全ネジ(20)や、手で持ちにくい太い全ネジ(20)を切断するときは、支持面(12)(3箇所)を利用して、本体を水平面に配置してください。(イラストM参照)
1. 動作切り替えスイッチ(13)が“安全ロックの位置(中央)”になっているか確認しま

す。

なっていない場合は、“安全ロックの位置(中央)”にします。

☞ 動作切り替えスイッチ(13)を中間の位置で固定すると、安全ロックが働き、不用意にメインスイッチ(14)を作動させるのを防ぎます。

2. 落下防止具(22)を確認します。
 - ・落下防止具(22)が損傷していないか
 - ・本体と固定具(23)に正しく固定されているか
3. 刃(3)が欠けたり変形したりしていないか確認します。(イラストE参照)
4. 刃(3)が正しく取り付けられているか確認します。(イラストD参照)
 - ・適切なサイズの刃(3)が取り付けられているか
 - ・可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)の両方に正しい向きで取り付けられているか
- ☞ 刃(3)に印刷されているネジサイズを確認してください。

5. 全ネジガイド(5)を切り替えます。
(イラストF参照)
正確な切断を行うため、全ネジ(20)のサイズに応じて全ネジガイド(5)を切り替えてください。
6. 定寸で切断するときは、深さゲージを調節します。
18ページ「深さゲージを調節する」を参照して、深さゲージを調節してください。
7. 本体にバッテリー(6)を取り付けます。
17ページ「バッテリーを取り付ける・取り外す」を参照して、バッテリー(6)を取り付けてください。
8. 動作切り替えスイッチ(13)を右から押し込み“切断  (イラストCの㊸)”の位置にします。

⚠ 注意

- ◆ 本体の損傷を防ぐため、モーターの回転が止まった状態で、動作切り替えスイッチ(13)を切り替えてください。
 - ◆ メインスイッチ(14)を引き込んでいるとき、動作切り替えスイッチ(13)は切り替えないでください。
9. メインスイッチ(14)を引き込んで刃(3)を開きます。
刃(3)が開いたらメインスイッチ(14)を離

してください。

10. 全ネジ(20)のネジ山が固定ホルダー(4)のネジ山に正しくかみ合うように全ネジ(20)を本体にセットします。
(イラストL参照)

⚠ 注意

- ◆ ネジ山が正しくかみ合っていないと、刃(3)が破損し、破片が飛び散ってけがをする恐れがあります。また、全ネジ(20)のネジ山が損傷し、ナットを締めることができなくなる恐れがあります。
11. 全ネジ(20)を全ネジガイド(5)に当て、全ネジ(20)を切断線(19)に対して垂直にします。(イラストG参照)
 12. 全ネジ(20)が可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)の刃(3)両方にしっかり接触していることを確認し、全ネジ(20)をしっかり握って保持します。(イラストG参照)

⚠ 警告

- ◆ 切断中反力が発生し、全ネジ(20)が傾く恐れがあります。全ネジ(20)をしっかり握って保持してください。
(イラストL参照)
全ネジ(20)が傾くと、切断品質が低下したり、全ネジ(20)が詰まったり、刃(3)や全ネジ(20)が損傷したりする恐れがあります。
 - ◆ 切断後、切断部分が落下しないように、全ネジ(20)をしっかり握ってください。
13. メインスイッチ(14)を引き込みます。
メインスイッチ(14)を引き込むと可動ホルダー(2)の刃(3)が固定ホルダー(4)の刃(3)と重なり合うまで移動し、その後完全に開いた位置で停止します。
 - ☞ メインスイッチ(14)を軽く、またはいっぱいまで引き込むと、LEDライト(16)が点灯します。暗い場所で作業するときに、作業領域を照らすことができます。
 - ☞ メインスイッチ(14)を押している間、LEDライト(16)は点灯します。メインスイッチ(14)を離してから約15秒後にLEDライト(16)は消灯します。
 - ☞ 切断が完了する前にメインスイッチ(14)を離すと、本体の動きがその場で停止します。

△注意

- ◆ LEDライト(16)点灯中に、LEDライト(16)を直接のぞき込まないでください。一時的に視力に影響を及ぼす場合があります。
- ◆ ステンレス鋼などの延性金属で作られた全ネジ(20)を切断すると、切断部にバリが発生することがあります。その場合は、ヤスリでバリを取り除いてください。

14. 本体が自動的に停止したら、メインスイッチ(14)を離します。

☞ 切断後、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が完全に開いている状態でメインスイッチ(14)を離し、動作切り替えスイッチ(13)を“逆転(⑥)側(イラストCの⑥)”に押し込み続けると、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が閉じます。メインスイッチ(14)を再度引き込むと、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が再び開きます。

15. 作業が終わったら、動作切り替えスイッチ(13)を“安全ロックの位置(中央)”にします。

△注意

- ◆ 使用しないときは、必ず動作切り替えスイッチ(13)を“安全ロックの位置(中央)”にしてください。

同じ長さで切断する (イラストM参照)

固定されていない全ネジ(20)を同じ長さで切断するときは、支持面(12)(3箇所)を利用して、本体を水平面に配置し、適切な対象物に深さゲージ(10)を当てて作業します。深さゲージ(10)を当てる対象物が動かないように注意してください。

長い全ネジや手で持ちにくい太い全ネジを切断する (イラストM参照)

長い全ネジ(20)や、手で持ちにくい太い全ネジ(20)を切断するときは、支持面(12)(3箇所)を利用して、本体を水平面に配置して切断してください。

切断途中の全ネジを取り外す

切断が途中で中断した場合は、下記の手順で全ネジ(20)を取り外してください。

1. メインスイッチ(14)から指を離します。

本体の電源が切れます。

2. 動作切り替えスイッチ(13)を左から“逆転(⑥)側(イラストCの⑥)”へ押し込んで保持し、メインスイッチ(14)を引き込みます。全ネジ(20)が刃(3)から完全に外れ、可動ホルダー(2)と固定ホルダー(4)が完全に開いた位置で、本体が自動的に停止します。
- ☞ 動作切り替えスイッチ(13)は固定されません。左から“逆転(⑥)側”へ押し込み続けてください。
3. 動作切り替えスイッチ(13)とメインスイッチ(14)から指を離します。動作切り替えスイッチ(13)は、自動的に“安全ロックの位置(中央)”に戻ります。
4. 全ネジ(20)を本体から取り外します。

△注意

- ◆ 動作切り替えスイッチ(13)を“逆転(⑥)側(イラストCの⑥)”にしているときには、全ネジ(20)を切断しないでください。切断すると、本体が損傷する恐れがあります。
- ◆ 全ネジ(20)を本体から無理やり取り外そうとしないでください。無理やり外そうとすると、本体が誤って再起動したり、人身事故を起こしたり、刃(3)や本体を損傷したりする恐れがあります。
- ◆ 無負荷時、または刃(3)を完全に開くとき以外は、動作切り替えスイッチ(13)を“逆転(⑥)側(イラストCの⑥)”にしないでください。

固定された全ネジの切断 (イラストK参照)

固定された全ネジ(20)(例:建物の天井や壁に取り付けられた全ネジ)を切断する場合は、以下の手順で切断してください。

1. 深さゲージ(10)の先端やカバー(1)の表面が汚れていないことを確認します。汚れているときは掃除してください。
- ☞ 深さゲージ(10)の先端やカバー(1)の表面が汚れていると、深さゲージ(10)の先端やカバー(1)が表面(壁や天井)に当たった場合、表面(壁や天井)が汚れる恐れがあります。
2. 19ページ「固定されていない全ネジを切断する」の手順1～9に従って作業します。
3. 全ネジ(20)が刃(3)の間に入るように本体

を配置します。

4. 全ネジ(20)のネジ山を固定ホルダー(4)のネジ山に正しくかみ合わせ、全ネジガイド(5)に当て、本体を片手で保持します。
5. 空いている手で全ネジ(20)の切断部分を持ちます。

⚠️ 注意

- ◆ 切断後に全ネジ(20)の切断部分が落下すると、けがや事故の原因になります。
- 6. 本体をしっかり保持し、切断が終わるまでメインスイッチ(14)を引き込みます。

⚠️ 警告

- ◆ 切断中は、本体をしっかり握り、反力に注意してください。
- 7. 本体が自動的に停止したら、メインスイッチ(14)を離します。
- 8. 作業が終わったら、動作切り替えスイッチ(13)を“安全ロックの位置(中央)”にします。

同じ長さで切断する

(イラストK参照)

深さゲージ(10)を使用して、全ネジ(20)を表面(壁や天井)から同じ長さで切断することができます。

深さゲージ(10)の端を全ネジ(20)が突き出ている表面(壁や天井)に当てて作業してください。

ユーティリティフックを使用する

(イラストJ参照)

ユーティリティフック(15)を使用すると、本体を適切な吊り下げ装置に掛けることができます。

ユーティリティフック(15)を使用するときはユーティリティフック(15)を引き上げます。ユーティリティフック(15)を使用しないときは、必ず折りたたんで、しっかり固定してください。

⚠️ 警告

- ◆ ユーティリティフック(15)が破損したり変形したりしていないか確認してください。ユーティリティフック(15)が破損したり変形したりしている場合、または本体にしっかり固定されていない場合は、ユーティリティフック(15)を使用しないでください。

- ◆ 落下による人身事故を防ぐため、歩行者が通る場所や作業領域の真上には本体を吊るさないでください。
- ◆ 風の強い場所や不安定な場所に本体を吊るさないでください。
- ◆ ユーティリティフック(15)は、本体を人体(ベルトなど)に固定するのには適していません。
- ◆ ユーティリティフック(15)を落下防止対策として使用しないでください。また、落下防止具をユーティリティフック(15)に取り付けしないでください。ユーティリティフック(15)は本体を吊り下げを目的としています。

バッテリーを長持ちさせるために

- ◆ 長時間(6か月以上)使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
- ◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
- ◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



<http://www.jbrc.com/>



Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用し

ています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出ください。

お手入れと保管

⚠警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー(6)を本体から取り外して、お手入れしてください。

クリーニング

通風口などに付いたゴミやホコリを吹き飛ばす

刃(3)や可動部分に付いたゴミ、ホコリを清掃する

バッテリー取り外しボタン(7)やバッテリー装着部分に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保管

使った後は、バッテリー(6)を取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。
- バッテリーは、-20℃～+50℃の範囲で保管する。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。

廃棄について

バッテリー以外の本体および付属品の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直してください。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

メインスイッチ(14)を引き込んでも作動しない

原因	対処
バッテリー(6)が取り付けられていない	バッテリー(6)を取り付ける
バッテリー(6)が消耗している (電子セル保護システムが作動した)	バッテリー(6)を充電するか交換する
バッテリー(6)の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー(6)が最適温度範囲内になるまで待つ
本体の温度が最適温度範囲外になっている	作業可能温度範囲内になるまで待つ
本体が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

メインスイッチ(14)が引き込めない

原因	対処
動作切り替えスイッチ(13)が“安全ロックの位置(中央)”になっている	動作切り替えスイッチ(13)を正転(切断 $\boxtimes$)の位置にする

メインスイッチ(14)を“切”にしても、作動したまま止まらない

原因	対処
内部パーツの不良	バッテリー(6)を取り外し、ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い

原因	対処
バッテリー(6)の寿命が尽きた	バッテリー(6)を交換する

修理を依頼するときは

- ◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール

0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

ボッシュ株式会社ホームページ

<http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813

埼玉県比企郡滑川町月輪1464番地4

TEL 0493-56-5030

FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104

福岡県糟屋郡新宮町の野741-1

TEL 092-963-3486

FAX 092-963-3407

保証サービスについて

プロ用電動工具・メジャーリングツール保証サービス『PRO360』のご案内

2022年10月より、弊社ホームページからユーザー登録をしていただいたお客様を対象に、購入日より2年間の保証サービスを実施させていただきます。

保証サービスの詳細および登録に関しては、弊社ホームページまたは下記URLでご確認ください。

<https://www.bosch-professional.jp/jp/ja/service/>

Legal Information and Licenses

Apache-2.0

CMSIS_5, v5.7.0

Copyright 2009-2020 Arm Limited. All rights reserved.

Licensed under the Apache License, Version 2.0

(the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

License Text

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition,

"control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License.

You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License. You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT

WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

BSD-3-Clause

Infineon TLE987x_DFP, v1.5.0

Copyright (c) 2015-2017, Infineon Technologies AG. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

WARRANTY DISCLAIMER

This product contains Open Source Software components which underlie Open Source Software Licenses. Please note that Open Source Licenses contain disclaimer clauses. The text of the Open Source Licenses that apply are included in this manual under "Legal Information and Licenses".

**ボッシュ株式会社 電動工具事業部**ホームページ:<http://www.bosch.co.jp>

〒224-0003

神奈川県横浜市都筑区中川中央1丁目9-32

コールセンターフリーコール

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30)

1 609 92A C2L (2025.06)**1 609 92A C2L**

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。